

令和5年度院内看護研究発表会

日時:令和5年12月11日

毎年看護部倫理・看護研究委員会が開催し、今年度は3例の演題発表がありました
当院の看護師の口腔ケアに対する意識調査の発表もあり、活発な意見交換がありました

令和5年度
院内看護研究
発表会

日時:令和5年12月11日(月)
17:30~

場所:ひすいホール

演題

認知症を伴う脳梗塞高齢者の障害受容に向けた看護介入
—コーンの障害受容モデルを用いて—
◎有沢萌香、水島由佳子、松本梨佳、林瑞穂

コロナ禍での認知症患者の退院支援について
—急に自宅退院となった事例を振り返る—
◎藤村みさと、福島政子、田畑美沙子

看護師の口腔ケアに対する意識調査
—アンケート調査票を用いた実態把握—
◎田中香織、梅澤満里奈、大村真子、林瑞穂

倫理・看護研究委員会

発表後のアンケート結果より

口腔ケアの意識向上を高めるためOJTを通じてスタッフ全員で継続していきたい

高齢者の多い当院では嚥下訓練がとても大事なケアにあるため実践を頑張りたい



機能や根拠を知ること
で実践率や質は向上するので、そのことに気付く良い機会になった

認知症患者で介護抵抗のある患者の対応や帰宅願望者の研究に興味があるので今後研究を頑張りたい

看護師の思いややりがいについて研究したい